

鉄道試験線から始まる 秋田新時代！

大館市議会議員

小棚木 政之 氏

5/14 (木) 16:10~

ホテルクラウンハ°レス秋北 孔雀の間

プロフィール

小棚木 政之（おだなぎ まさゆき）氏

昭和42年大館市生まれ。41歳。大館鳳鳴高校、大東文化大学経済学部卒業。

千秋薬品株式会社に入社、医薬品の営業に携わった後、平成11年にホームページデザイン会社を創業。

大館まちづくり協議会会長などを歴任し、平成20年4月、大館市議会議員に初当選。

議員活動と本業の傍ら、金融経済教育を進めるNPO法人ひととくらしとまち大館ネットワーク事務局長として、大館市内の小中学生向けのキャリア教育、理科教育などの活動を行い、地域で教育を支える秋田発のモデルを全国に普及するための取組みを実践中。

小坂鉄道を「鉄道試験専用線」として活用する計画
観光利用も現実性を帯びてきた。
世界的に堅調な鉄道関連市場に対する我が国の輸出を
後押しするビジネスを秋田県北から発信すると共に
本気で観光立県する好機が訪れた。

1. これまでの経緯
2. 鉄道試験専用線
3. なぜ試験線が必要か？
4. 特定目的鉄道
5. 観光鉄道としての小坂鉄道
6. 観光立県への追い風
7. 地域の課題解決
8. 今、何をすべきか

交流会
17:30~参加費
5千円

申込締切：5/8(金)